

障がいのある人の

「はたらきたい！」を応援します



障がい福祉課 ☎ 85-6213

一人一人の個性や状況に応じた就労のための支援があります。「はたらきたい！」と思ったら、気軽に相談してください。

就労継続支援事業所（A型・B型）

一般就労が困難な人に対して働く場を提供するとともに、就労に必要な知識や能力向上のための訓練などを行います。

仕事の様子



仕事の例… 部品の検査・検品、弁当の製造・販売、袋詰め作業 など

職員の声



まずは見学に来てください。その第一歩が踏み出せば、もう大丈夫です。私たち職員が、安心して働ける場所づくりを全力でサポートしていきます。

利用者の声



自分に合った仕事を選べるので、まずは見学に行くといいと思います。働く場所ができたことにより、生活と心にゆとりを持つことができました。

就労などに関する相談

障がいのある人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、さまざまな支援センターで相談や情報提供を行っています。

自分に合った支援センター！
就労継続支援事業所や、福祉サービスの内容について知りたい人は、地域自立支援協議会ホームページを見るか、障がい福祉課に問い合わせてください。

「はたらく」ためのガイドブック

ガイドブックでは、「はたらきたい！」という思いを支援する情報をまとめられています。



ID:1002025



地域自立支援協議会ホームページ



かすがい

起

承

転

結

No.26

市長 石黒直樹

冬来（きた）りなば春遠からじ！！

早いもので今年も残すところ、あとわずか。寒気もいよいよ厳しくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、2024年を振り返りますと、当コラムに書ききれないほど様々なことがあった1年でした。ここでは2つ、お話しします。

今年には全国各地で大きな災害が頻発した1年でした。

1月1日、能登半島地震では最大震度7。残念ながら400人を超える方がお亡くなりになりました。そして、8月8日、宮崎県日向灘を震源とする地震では最大震度6弱。初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され、私たちは南海トラフ地震の発生に危機感を持つとともに、巨大地震に備えて日頃からの備えを改めて確認するきっかけとなりました。一方、風水害については、9月21日、震災から復興中の能登の被災地が、今度は記録的な大雨により、河川の氾濫や土砂災害の被害を受けました。

私自身、今年、石川県の能登市長や珠洲市長と直接お会いして話をする機会があ

りました。改めて、地震や激甚化する風水害に対して危機感を持って対策していく必要があることをひしひしと感じました。防災の取り組みにゴールはありません。

スポーツでも話題の多い年となりました。今年の夏は、パリ・オリパラで盛り上がった他、野球では大リーグ、ドジャースの大谷翔平選手が大リーグ史上初の50ホームラン50盗塁を達成するなど大活躍。ホームラン54本130打点でリーグ2冠に輝き、盗塁も59個をマーク。さらにワールドシリーズ制覇も成し遂げました。素晴らしい記録、そして素晴らしい活躍でした。

さて、来年は2025年。干支は乙巳（きのとみ）です。多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高い年と言われています。

年末に向け、皆様それぞれにご多忙のことと存じますが、健康にどうかお気を付けてお過ごしください。

そして、来たる2025年が豊かで希望にあふれる年となるように、そして、幸多き一年となるよう願っています。